

(1) 第2宮下産業団地について

南北道長船出口は、干田川に沿った南側の道路が通学路になっており、現在国府小学校で約65人、長船中学校が100人、通学路として利用しています。

このT字路は国府小学校のところに点滅信号があり、長船町公民館側にも信号があるため、信号の新設は無理といわれています。今でも、啓発看板を掲げたり、道路に注意喚起の表示をし、交通安全に対する施策に取り組んではいますが、なかなか一旦停止をする車両も少なく、通学路の合同点検では危険性の指摘を受けています。

この度、長船中学校のPTAからこの南北道長船出口について、要望書が出されました。

【要望趣旨】

南北道長船出口は、今でさえ小中学生何百人もの通学路であるにもかかわらず、信号もなく大変危険な通学路です。

毎年の通学路の安全点検では、いつも危険な通学路としてあげています。現在この場所に、第2宮下産業団地が整備され、4,5年先にはアイリスオーヤマの企業誘致が決定しています。

今の道路状況のまま産業団地が出来ることは、看過できません。今でさえ危険な子どもたちの通学路が、これ以上危険になることを許すことはできません。

どうか、信号の設置であるとか、産業団地内に新たな道路整備をしていただきまして、信号のある県道への道路整備を求めます。

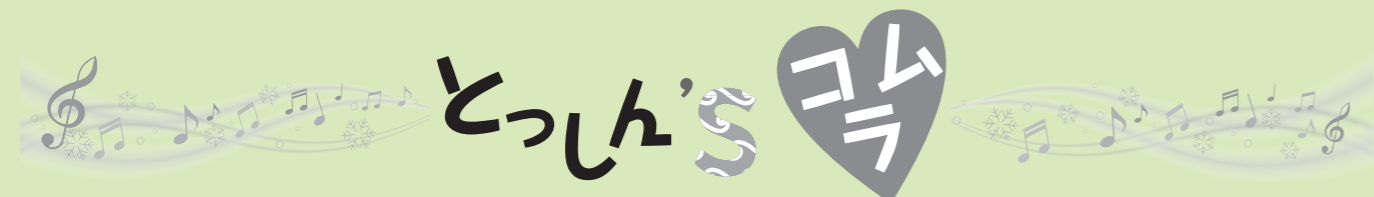
どうか、この願いをお汲み取りいただきまして、検討していただきますよう、強く要望致します。

くさかとしこの主張

安全対策に精いっぱい取り組んでいただいておりますが、残念ながら変わらない場所です。そんな八方ふさがりの場所だからこそ、産業団地が出来る時に産業団地と周辺道路はセットで開発すべきだと思います。

南北道というからには、どこにもつながらない道ではもったいなさすぎます。南北道は、ブルーライン・国道2号線につながってこそ南北道の価値があるのではないのでしょうか。

いっそのこと産業団地の開発とセットで、信号で県道につながる周辺道路整備をすべきだと思います。これからも、訴え続けていきます。



新年、息子の会社の社報に、

【奇禍は奇貨なり】という言葉が載っていました。滅多にない禍は、滅多に得ることが出来ない宝物という意味です。

まさに、コロナ禍は奇禍ですが、この2年間コロナに振り回されて得たものもたくさんあります。

人生で培ってきた知識、経験、対処法では太刀打ちできないくらいすさまじいダメージを今私たちは受けています。

しかし、支えあいがどんなに大切か、普段当たり前と思っていたことがどんなに素晴らしいことかを再認識することが出来ました。

今私たちにできることは、自分たちの出来ることを最大限やることしかありません。着実に頑張っていきましょう。

今回も私の拙い行政報告にお付き合いいただきまして、ありがとうございます。

もっともっと勉強して頑張りますので、ぜひ皆様の感想

等、何かの折に声をかけてやってください。

よろしくお願い致します。



美しい磯上平野の朝日

こんな時だからこそ、変わらないものを大切にしたいですネ!!

謹賀新年



新しい年を迎え皆様へ健康に多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もよろしくお願い致します。2022年

皆さまには本当にいつも、温かく見守っていただき、そして励ましていただき本当にありがとうございます。

今年は寅年、壬寅（みずのえとら）です。壬寅は、「新しく立ち上がる」や「生まれたものが成長する」といった縁起の良い年です。去年も閉塞感に包まれた一年でしたが、そんな今だからこそ、壬寅の力で立ち上がり、一日も早く元の生活に戻れる年になりますよう、お祈り申し上げます。

私は今まで通り、【とっしん】で、頑張っていきたいと思っております。今年もよろしくお願い致します。

私はいつも、皆さまの声を市政に届けていきたい、その思いでいます。その思いは、今もこれからも変わることはありません。

これから、ますます寒くなりますが、皆さまにはどうかご自愛ください。

今回の一般質問

(1) 第2宮下産業団地について

(2) 庁舎再編計画について

(3) JR 駅前等整備計画について

を取り上げさせていただきました。

(3) JR 駅前等整備計画について

8月議会で、長船駅の駐車場が以前は85台ありましたが、現在は23台、今後半分以下の35台に減ることについて見直しを求めました。

あれから、様々な人から同調の声とどうにかして欲しいという要望の声が続々と届いています。

先日も議長のところに長船の人から連絡が入り、「長船駅に車を置こうとしたらいっぱいだったので、あわてて家に帰り自転車をこいで出直すことが2回も続いて、一度はどうにか間に合ったが、もう一回は電車に乗り遅れた。どうにか出来ないか」というものだったそうです。

土日には、いっぱい止められなかったという声が続々と届いています。明らかに今の長船駅の駐車場は足りていないということです。せっかく駅がこれから良くなるというのに、長船駅だけは駐車場不足という大爆弾を抱えるわけです。これは、決してあってはいけないことです。

再度、長船駅の駐車場の見直しを求めました。

くさかとしこの主張

平成28年のJR駅前等整備検討委員会からの参考資料に邑久駅の駐車可能台数が49台、1日平均利用率が37台最大が54台、長船駅の駐車可能台数が85台、1日平均利用率が59台最大が94台という調査結果が提示されています。

そして今回の整備後の駐車場台数が、なんと邑久駅は41台と8台減り、長船駅は半分以下の35台に減っています。

乗降者の整備による待機スペースの確保などによって30分未満で利用される方の実績数値が減少するため、駐車台数を減らしても問題ないといわれるなら、邑久駅も長船駅も同じはずですが。

邑久駅はほぼ現状維持で、長船駅は半分以下に減らすことは決して納得できるものではありません。

2021年山陽新聞 東備版 12月2日に掲載されました。

日下俊子氏は、生活用品大手アイリスオーヤマが家電工場を新設する「第2宮下産業団地」の整備計画と、周辺への安全対策を聞いた。産業建設部長は、来年8月から造成工事に入るスケジュールを説明し、「工事期間中は通学路の安全確保を最優先に警備員を配置するほか、通学時間帯の工事車両の通行制限を検討する。県警には信号機の設置を要望する」と答弁した。

令和4年1月24日発行 発行責任者 瀬戸内市議会議員

くさか としこ

〒701-4273 瀬戸内市長船町磯上 569 TEL/FAX 0869-26-6420 携帯 TEL 090-5702-8336

ホームページ http://www.kusaka-toshiko.jp/



【くさかとしこ】の一般質問を通して

(2) 庁舎再編計画について

庁舎再編計画に伴うこれまでの経緯

H30.3	耐震のない長船町公民館・長船支所・消防署（長船分駐所）について、消防署は新築、公民館と支所は保健福祉部仮庁舎を新築する庁舎再編計画基本構想案が提示された
H30.7	長船町公民館の福里への存続を求める 1,175 名もの署名要望書が提出された
H30.8	長船町住民を対象に庁舎再編計画基本構想説明会が開催された
R1.5	長船支所及び周辺施設整備 基本計画及び基本設計が提示された
R1.5	本庁舎南側駐車場が完成
R2.1	本庁舎西棟敷地の購入が完了
R2.1	保健福祉部仮庁舎を再検討して邑久の本庁舎へ統合する案が提示された
R2.5	ゆめトピア長船に保健福祉センターを存続させる会より、要望書が1,209名もの署名を添えて提出された
R2.7	保健福祉部移転先比較検討基本設計が提示され、保健福祉部仮庁舎ではなく邑久の本庁舎へ統合する計画を選択したと説明があった
R2.9	本庁舎西棟統合案に伴い不足する駐車場確保の為、JA 岡山の用地を購入する方針が示された
R2.11	再度、庁舎再編計画説明会が長船地区行政委員を対象に開催された
R3.2	庁舎再編に伴う設計委託料・工事請負費を可決
R3.11	本庁舎西棟統合案に伴い不足する駐車場確保の為の JA 岡山の用地購入予算、そして長船支所新築工事予算・本庁舎西棟改修予算が計上された

庁舎再編関連の予算			
庁舎再編計画に伴うこれまでの予算			約
H29年	瀬戸内市庁舎再編計画基本構想策定業務に	594	万円
H30年	長船支所および周辺施設整備基本計画および基本設計策定業務に	1,209	万円
H30年	地質調査業務に	508	万円
H31年	保健福祉部仮庁舎新築実施設計業務に	1,077	万円
R2年	ゆめトピア長船保健福祉部仮庁舎案と本庁保健福祉部統合案の検討予算に	414	万円
R3年	長船分駐所新築工事監理業務委託料・新築工事費・解体工事費	2.6	億円
			計 3
庁舎再編計画に伴う今後の予算計画			約
長船町公民館のゆめトピア移転	公民館付属建物新築工事実施設計・工事費 ゆめトピア長船改修費・公民館解体費	4.0	億円
保健福祉部本庁舎西棟統合	本庁舎西棟改修工事実施設計委託料・改修工事費	3.1	億円
JA岡山関連	JA岡山移転補償費算定委託・土地取得費・建物取得費・移転補償	4.9	億円
長船支所新築	長船支所新築工事実施設計委託料・新築工事・解体工事	2.8	億円
			計 14.8
合計			17.8

くさかとしこの主張

私は庁舎再編については、これまでずっと反対してきました。市が急いでいるのは、庁舎再編ではなく長船町公民館・長船分駐所・長船支所の耐震問題だったはず

です。今の計画では本庁舎西棟の改修が出来たら、保健福祉部が本庁舎西棟へ入る。保健福祉部がいなくなったらゆめトピア長船を改修する。ゆめトピア長船が改修出来てやっと長船町公民館が移転するところてん方式で、長船町公民館の耐震問題が解決するのは、いちばん最後です。

今急ぐべきは庁舎再編ではなく、長船町公民館の耐震問題の解決であったはず

です。市民の学びとふれあいの拠点である長船町公民館を一刻も早く耐震問題を解決して、市民に安全安心を届けるべきです。

また、今の計画では、ゆめトピア長船は市民センター・公民館となり、保健福祉センターとしての機能を失うこととなります。

この度の新型コロナウイルス感染症の対応についても、ゆめトピア長船がワクチン集団接種会場となったり、相談センターも開設されたりと、丁寧で迅速な対応が実現できています。

ゆめトピア長船が保健福祉機能の拠点として機能したからこそ、瀬戸内市のコロナ対応は成功したのではないのでしょうか。

くさかとしこの主張

長船町公民館を福里に残してほしいという市民の声、そして、ゆめトピア長船に保健福祉センターを残してほしいという市民の声、どちらもこれだけの市民の声を無視することは、決してできません。

今回の予算にはJA用地を4.9億円で購入する予算が含まれています。20年後に73億円をかけてJA用地に統合庁舎を新築するためにも JA 用地が必要であるという説明でした。合計18億円の庁舎再編関連の予算が、庁舎の最終形なら納得もいくのですが、まだこのあと合同庁舎を73億円もかけて作る予定がある段階でどうしてこれだけの費用をかける必要があるのか、どうしても納得ができません。

私が言い続けていた長船町公民館をあの場所に建て替えさえしていれば、耐震問題はすでに解決していたであろうし、こんな多額な費用は必要なかったと思うと残念でなりません。

今回私は、いつものように反対討論をして反対しました。

今回の賛成討論もご紹介したいと思います。

長船の古参議員から、

『市長は 4 回目にして今回始めて選挙があり、7割の人が賛成したのだからまかせるべき。』という発言がありました。

そんなことを言ったら、議員も議会も必要ないのではないのでしょうか。とっても残念な発言です。

また、長船の新人議員から、『集約することによって、長船や牛窓の人が邑久に行きワンストップで申請が出来ることが、市民の利便性に繋がる。否決すると、緊急性のある大事な予算が凍結されてしまい、市民生活に支障をきたす。』という発言がありました。

私たち田舎の議員は、いかに中央にいかなくても行政サービスが受けられるようにするかということに力を尽くしているわけで、集約を簡単に認めてしまったのでは、田舎が廃っていくことを認めることになるようで、寂しい限りです。

また、否決すると市民生活に支障をきたすなんてことは、予算に大切でない予算なんてありません。となると、ずっと予算を認め続けるしかない訳で、議員も議会も必要ないことになります。

たとえ予算が否決されたとしても、執行部はそんなことは織り込み済みです。本当に必要な急ぐ予算はすぐにあげてくるはず

です。議員が議会が、チェックすることをやめてしまったら、本当に存在価値はなくなってしまいます。私は、これからもしっかりと、おかしいことはおかしいと言い続けます。

議員の仕事であるチェックを、しっかりしていきます。

令和3年第6回（11月）定例会 賛否の公表

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長職(議長は採決に加わりません)

議案名	議決年月日	採決結果	かなえの会			日本共産党瀬戸内市議団		公明党瀬戸内市議団		創成クラブ		瀬戸内市市民の会					新風		賛成	反対			
			妻井誠司	成本崇	篤原舞	厚東晃央	島津幸枝	河本裕志	川勝浩子	竹原幹	日下俊子	小野田光	原野健一	平原順二	室崎陸海	廣田均	小谷和志	石原芳高			岩田惠一	木下公文	
請願第2号	R3.11.24	趣旨採択	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	4	
議案第75号	R3.12.17	原案可決	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	11	6

※請願第2号については、請願の採択に対する賛否ではなく、「趣旨採択」に対する賛否です